

輝き

三木市立三木特別支援学校

学校通信 No. 8

令和3年11月1日

一人一人が「輝き」、「主体的」に
活動する児童生徒の育成

小学部 ともにかがやく

中学部

・自分も友達も大切に

・自分の気持ちを伝えることを大切に

・自ら学ぶことを大切に

冬が近づいてきました

校長 小林 義直

今年の立冬は、11月7日(日)です。暦の上では冬の始まりです。北国から初雪の便りが届いたり、冬の季節風が吹き始めるのもこの時期です。10月から緊急事態宣言が全面解除されますが、ワクチン接種率の増加等に伴い、感染者数は減少状態のままです。しかし、油断は大敵です。寒くなると体の抵抗力が弱まり、インフルエンザの予防にも努める必要があります。引き続き学校では、マスク着用や手洗い、消毒、換気、体調管理等を十分に行い感染症予防に努めて参ります。



10月は、いろいろな行事が実施でき、作物の収穫など実りの多い月でした。5月に植えたさつまいもは、大豊作で子どもたちは大喜びでした。11月も引き続き行事に取り組んでいきます。ミニフェスティバルの演技を11月4日(木)のオープンスクールでご披露いたします。是非ともご覧ください。また、性教育研修会も実施いたしますので、ご参加よろしく願いいたします。

修学旅行(10/14)・体験チャレンジ(10/27)



10月14日(木)姫路セントラルパークへ修学旅行に行ってきました。小学部6年生と中学部3年生が合同で実施しました。ドライブスルーサファリやウォーキングサファリで間近で動物と接し大興奮でした。キリンへのエサやり挑戦した児童生徒は、大満足でした。午後からは、自分たちが決めたアトラクションで大いに楽しみました。保護者の皆様がお迎えの時、子どもたちの笑顔の様子を見て、良い思い出作り

りができたと実感しました。また、10月27日(水)東条湖おもちゃ王国へ体験チャレンジ(校外学習)に全校生で行ってきました。この日も天候にも恵まれ、先生たちと一緒にグループに分かれて各アトラクションで満喫しました。2つの行事を実施して大きな成果を感じました。子どもたちが、各場所で集団行動を意識しながら活動できていたことです。友だちと仲良くしたり協力したり、時間を意識しながら行動できていました。とても実りのある充実した行事となりました。